

'91アヴォリアッツ国際ファンタスティック映画祭SFX賞受賞

'90トロント国際映画祭参加◆'90ミュンヘン・ファンタスティック映画祭参加◆'90ストックホルム映画祭参加

'90シッチェス・ファンタスティック映画祭参加◆ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭'91参加

制御不能!
人類は恐るべき敵を創造した。

近未来ハイパー・アクション最新作!

ハードウェア

hardware

ステイシー・トラビス◆ティラン・マクダーモット◆ジョン・リンチ◆ウィリアム・ワットキンス◆マーク・ノースオーバー◆カール・マッコイ

製作 ジョアン・セラール・ホール・トライビッツ ◆監督・脚本 リチャード・スタンリー

撮影 スティーブ・シバース ◆特殊効果 ボブ・キーン ◆音楽 サイモン・ボスウェル (ケン・ラズ・ビクター・レコード)

ウィキッド・フィルムズ製作 ◆チャンネル・コミュニケーションズ提供 ◆OFD映画配給

Palace Productions Ltd. Wicked Films & TV Ltd. Miramax Film Corporation 1990. All Rights Reserved.



アメリカ、イギリスで大ヒット！ 最新SFバイオ・アクション 日本上陸！

現在のSF映画の流れは、以前の「2001年宇宙の旅」や「スターウォーズ」といったスペースものから、「ロボコップ」「ターミネーター」のようなロボットが主人公のアクション作品がブームとなっている。この「ハードウェア」も近未来の地球を舞台に、人間対殺戮ロボットの死闘を描いて、世界中で大ヒットを記録した最新の超話題作である。

全米では初登場で第7位。ロンドンでは堂々3位となり、今、最も新しい映画として注目された。それではなぜ、この作品が世界中で熱狂的に受け入れられ、激賞されたのか？監督のリチャード・スタンリーは弱冠24才のイギリス人。長編映画の監督は、「ハードウェア」が初めてとなるが、今までに数々の短編映画やMTV作品を手がけ、独自の世界を築いてきた鬼才なのだ。また、彼はイタリアンホラー映画の大ファンで、特にダリオ・アルジェントに傾倒している。従ってこの「ハードウェア」もSF映画ではあるが、味つけ、特に色彩の使い方や映像処理がアルジェント風になっている。おまけに、音楽はイギー・ポップやパブリック・イメージ・リミテッドなどのパンクを使った、まさに世紀末的な新感覚のSF映画といえよう。主演は「ハンバーガー・ヒル」のティラン・マクダーモット、「キャル」のジョン・リンチ、「ボクの彼女は地球人」のステイシー・トラビスなど。

いま、人類最強の敵が 行動を開始した！

近未来の地球。最終核戦争で大気は汚染され、大地は荒廃し、いたる所が廃墟と化していた。ある日、闇市の売人がスクラップの中で、切断された「マーク13」というロボットの頭部と胴体の一部を拾い出した。

マーク13の開発は、某国政府によって進められていた極秘プロジェクトで、「蜘蛛」と「サムライ」の性能を持ち、優れた人工知能が備えられていた。"彼"は戦争時には戦闘用として、そして緊急の場合には人口の増加を抑制する「人間殺害ロボット」だった。ところが、最終実験が何者かによって妨害され、マーク13の原型が破損してしまっただ。

しかし、売人によって掘り出されてしまったマーク13の人工知能は確実に作動していた。そして今、自分の体を自らによって補強し、プログラムに組みこまれた指令通りに行動を開始した。彼の獲物はただひとつ「人間」。人間が人間を殺すために作ってしまったロボットが、その禁断の掟に従って今、暴走を始めた……。

ハードウェア

製作 ジョアン・セラー/ポール・トライビッツ 監督・脚本 リチャード・スタンリー 撮影 スティーブン・シバース
音楽 サイモン・ボズウェル 特殊効果 ポブ・キーン 出演 ステイシー・トラビス/ティラン・マクダーモット
ジョン・リンチ/ウィリアム・フットキンス/マーク・ノースオーバー/カール・マッコイ
1990年イギリス映画/カラー/ドルビー・ステレオ
ウィキッドフィルムズ製作/チャンネル・コミュニケーションズ提供/CFD映画配給

4月13日(土)めろードショー★同時上映「ナイトウィッシュ」

★特別鑑賞券1200円好評発売中！(当日(税込)一般1600円・学生1300円の処)

新宿コマ劇場広場前・ジョイパックビル2F 03
歌舞伎町シネマ2 (3209)
4974

ハードウェア	11:40	3:20	7:00
ナイトウィッシュ	1:30	5:10	
連日オールナイト(日・祝をのぞく)			